



動物資源
科学科

動物代謝機能学研究室

K E Y
W O R D

食欲/摂食行動/味覚/
運動/消化・吸収/代謝/栄養

研究
テーマ

食欲調節機構の解明
腸管における栄養素吸収制御の解明

ミッション

動物の食欲・成長・生産機能を最大限に発揮させる。

すべての動物にとって摂食は生命の維持に欠かせません。家畜においては本来の生産能力を発揮するために、栄養バランスのとれた飼料を十分に摂取する必要があります。たとえば、育種改良の進んだブロイラーの急速な成長は旺盛な摂食行動に支えられています。

摂食は、食欲の発現、食物の探索と摂取、咀嚼と嚥下、消化と吸収を含む複雑な過程です。私たちの研究室では、食欲、味覚変化、運動効果、代謝などの摂食にかかわる臓器間ネットワークについて、マウス、ラット、ウシ、ヒツジ、ニワトリを用いた研究を行っています。そして、動物の食欲・成長・生産機能を最大限に発揮あるいは意図的に調節し、動物の飼養管理を容易に行えることを目指しています。